

開会行事（9:00～9:15）

基調提案（9:15～9:50）

「コロナ禍だからこそ、体育実践の意義を考えよう」

佐々木盛文さん(河内長野市小学校)



記念講演(10:00～11:15)

「主体的対話的で深い学びをどのように実践するのか」

～コロナを乗り越える対話の授業～

上野山小百合さん(関西大学 人間健康学部)

分科会（Ⅰ部 12:00～13:30、Ⅱ部 14:00～15:30）

※分科会はⅠ部、Ⅱ部より一つずつ選んでください。

	分科会 Ⅰ部	報告者	分科会紹介
①	陸上運動	○入門提案 「どの子にも『わかって』『できる』 陸上運動を」 梅山 和也 ○実践報告（小学校 支援学級） 「魔界からの挑戦状」 （支援学級 障害走サーキット） 芝田 雅彦	休み時間になると、子どもたちは外で楽しそうに走っている姿をよく見かけます。しかし、リレーや持久走などの学習になると、子どもたちは記録ばかりに目がいき、その記録の良し悪しが得意・苦手意識につながってしまいます。「みんなができて、みんながわかる陸上運動ってどうすればいいの？」ということ、今回は障害走の実践を中心に皆さんと考えていけたらと思います。
②	障害児 体育	○入門提案 「今だからこそ、障がい児体育で大切にしたいこと」 奥 正行 ○実践報告（小学部3・4年） 「『みんなでシュート』ゴールにこだわった実践提案」 辻内 俊哉	支援の必要な子どもたちは年々増加傾向にあり、支援学級・支援学校のみならず、通常学級でも支援を求めている子はきっと多いでしょう。その基本となる「障害の捉え方」や「授業の作り方」「アフオーダンス理論」を提案します。また、大型背負いかごを使った「みんなでシュート」の実践報告から、障害のある子どもたちも生き生きと取り組める学習を紹介します。

<p>③</p>	<p>授業 づくり</p>	<p>○マット運動1 「『ねこちゃん体操』をやってみよう」 市川 愛華</p> <p>○マット運動2 「側転の指導について」 牧野 満</p> <p>○ボール運動 「バスケットボールで『空間認識』を教えよう」 佐々木 盛文</p>	<p>同志会の授業づくりのポイントが学べる講座です。今回の教材は「マット運動」と「ボール運動（バスケット）」です。マット運動では、器械運動の基礎的な動きが詰まった「ねこちゃん体操」や、「側転」の習熟を紹介します。また、バスケットでは上手い子だけが活躍するゲームになりがちですが、そうならない授業の進め方について紹介します。みんながわかって、みんなができるようになる授業づくりが学べます。</p>
	<p>分科会 II部</p>	<p>報告者</p>	<p>分科会紹介</p>
<p>④</p>	<p>ボール 運動</p>	<p>○入門提案 「小学校低学年のボール運動を考える」 安武 一雄</p> <p>○実践報告（小学校2年） 「楽しみながら、ボールに親しむ」 大瀬良 篤</p>	<p>小学校低学年ではボールを怖がる子どもも多く、普段からボール遊びをしていない子にとっては、ボールを投げたり受けたり、ましてや足で止めたり目的のところに蹴ったりすることはとても難しい課題です。しかし、ボール操作ばかりでは面白くありません。ボール操作を高めながらボールゲームのおもしろさに触れさせたいものです。今回は支部が開発した「じゃまじゃまサッカー」を使っての小2の実践を中心に検討していきます。</p>
<p>⑤</p>	<p>健康 教育</p>	<p>○入門提案 「社会に存在する、私たちの健康教育実践」 日名 大悟</p> <p>○実践報告①（小学校2年） 「新型コロナ実践記録」 笹田 哲平</p> <p>○実践報告②（小学校6年） 「コロナ禍の一年 卒業を前にわたしたちでできることを考える学習を」 窪田 浩尚</p>	<p>からだや健康問題の学習をすすめる上では、子どもたちの生活課題や背景にある社会問題に目を向け、現実の課題に向き合うことが欠かせません。コロナ禍で生まれたたくさんの実践から、子どもたちと共に創っていく、授業のあり方や教材づくりの方法を学べます。子ども・父母・地域の方・教職員との共同の授業づくりをどう進めるかなども交流します。</p>

⑥	幼年体育	<p>○入門提案 「民舞の持つ教材としての独自性（楽しさ）とは？」 高田 晃二郎</p> <p>○実践報告（5歳児） 「友だちと気持ちが通い合う荒馬」 鈴木 優花</p>	<p>短大時代に荒馬と出会った鈴木先生。保育士になり、同志会の仲間の荒馬実践に刺激を受け2年連続で荒馬実践に取り組みました。子どもの姿を出発点に、荒馬を通して自信をつけてほしいと願いを持ちながら子ども達と向き合っています。保育者は荒馬で何をどう教えるのか？子どもは荒馬で何が育ったのかということについて、参加者の皆さんと考え合いたいと思います。</p>
---	-------------	---	--

閉会行事(16:00～16:15)

各分科会の報告、研究のまとめを行います。



申し込み

○参加費 1000円 資料は、オンラインにてダウンロードする形となります。
(提案集を冊子で希望する方には、参加費と別に1000円にて製本・発送を受け付けます。)

○申し込み方法 左下記のQRコード、またはURLから申し込んで下さい。
入金確認後、メールにて、Zoomのアドレスと各分科会資料のデータを送ります。
(9月3日(金)ごろを予定しています)



Zoomの接続テストを9月5日(日)の12:00～12:30で行います。接続に不安のある方はご参加下さい。

また、提案集の冊子を申し込んだ方には、当日までに提案集を発送します。
(発送の都合上、申し込み締め切りが早くなっていますので、ご注意ください！)

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSezPRbeBoVyfhzKC0dBNzKUtbiOISXHrKx5QRVD_XiIMbt34w/viewform?usp=sf_link

○申し込み締め切り **9月 8日(水)**

提案集を発送希望の方 9月 3日(金)

○問い合わせ AlchemistSmanabi@gmail.com 森麻子